

令和3年度 第2回番組審議会 議事録

開催方法 : 今回は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、委員による試聴レポート提出にて、書面での開催といたしました。

提出者 : 番組審議会委員4名

委員名 : 金子 富康、鶴岡 慎二郎、齊藤 進治、平山 慎一

事務局 : 藤芳 祥子、岩崎 和沙

議事録 : 岩崎 和沙

議題 1 議題の放送番組全般に関するご意見・ご感想

審議番組名 : 「戸塚井戸端会議。」

パーソナリティ : HAMMER

放送時間 : 2021年8月26日(木) 12:00~14:55

■ 議題番組について (事務局から文書にてご説明)

【番組制作のきっかけ】

2020年4月よりお昼の生放送枠として、それまでの2時間放送番組「totsuka heartfelt kitchen」をリニューアルし、3時間に拡大し「戸塚井戸端会議。」としてスタートしました。

日替わりで地域との関連が深いパーソナリティを起用し、様々なジャンルの情報をお届けしています。

暮らしを彩る様々な話題や情報を、リスナーの皆さまとシェアしていくイメージでお届けしているお昼のワイド番組です。地元自慢のお店や注目スポット、気になる人物や地域情報などを、懐かしい音楽から最新曲とともにご紹介していきます。日替わりのパーソナリティの、個性を生かしたコーナーづくりにも注目いただきたい番組です。また、行政や地域団体からの有益な情報もお届けし、平常時にはもちろんのこと、災害時において地域におけるエフエム戸塚の責務を再確認する番組です。

【各審議委員からの試聴意見・感想は以下の通り】

審議委員(A)

- ・番組のスタートは元気で良いと感じますが、早とちりを修正しましょう？
- ・12時スタートですと、丁度お昼の時間帯になりますリスナーはどの世代の方でしょうか？
昼食にかかった主婦・仕事が一段落した会社員・農作業から上がってきた農家の人など様々だと思いますが、そんな時に聞きたい曲ってどんな音楽だろうと考えますと、リクエスト曲が時間帯に有っていないように感じるの、小生だけでしょうか？
- ・各時間帯のニュース・交通情報はとっても聞きやすかったですね！！パーソナリティが持っている声の質・大きさ・ニュアンスでしょうか？
- ・町内会や町内会長の紹介で、名前を間違えたり・詰まったりするのはとっても失礼と思います。再度紹介するような、気遣い

も必要ではないでしょうか？

- ・町内会や戸塚商店会の紹介は、町内会の様子や取り組み・抱えている問題点等お店の状況等わかり易かったですし、商店会の説明もとても判り易かったですね。
- ・13 時台で、男性2名のトークが長く続く時間帯がありますが話が全くの井戸端会議になっていましたが、リスナーを意識している井戸端会議ならば良いのですが、かなり2人の世界に入っているように感じてしまいましたが？
- ・列車運行状況の放送で、横浜駅の情報を出していましたが、戸塚駅JR・地下鉄（戸塚区）・大船駅（栄区）等の情報もお知らせしても良いような感じも致しますが。
- ・テーマがファーストフードと言うことでしたので、東戸塚・戸塚に有りますお店を全て紹介して欲しかったですね。新しいお店も出来ていますし。
- ・お店の特徴やお勧めなどが有ると、放送時間帯と相まってリスナーがお店を選びやすいのではないのでしょうか。
- ・全体の音楽はパーソナルが選曲するのか・リクエストなのか判りませんが、個人的には12時～15時までの間に、もっと落ち着いた曲が聴きたかったですね。

※少し気になりましたが、放送の言葉の中に、おじさん、・・・じゃん、バズッテル、・・・しなねーよ等が聞こえて来ましたが、放送倫理で如何なものでしょうか？

基本的に放送の電波に乗せている事が意識されていないように感じます、友達同士の会話を電波に乗せているように思われます。

審議委員（B）

・今日は何の日？で「ユースホステルの日」だということを知った。自分自身、現在も会員なので、最近最後に利用したのは2年半前のドイツ滞在時の利用だったことを思い出した。そんな思いで聴いていると、早々に「岡山」のリスナーからメッセージが届いたものだから、この番組のリスナーのエリアは全国展開ではないかと深掘してみたくなった。

・笠間地区連合町内会会長のお話しの中で注目したことがあった。第4期保健福祉計画を推進する住民の立場から、小学生の通学路、狭い割には歩行道路が無いところ、西南町内会にある通学路の問題、長年訴えているが解決していないと訴えていた。スクールゾーン懇談会でも発言しているが、行政からは物理的に改善できない理屈がいろいろ言われるが…、と苦言を呈していた。町内会長の率直な問題提起に、パーソナリティも言っていたが、千葉県八街市での事故、全国で起きている死亡事故が起きてからでは遅いということ。戸塚区内にこのような地域が何か所もあるはず、地域づくりに欠かせない安心・安全という大事な課題だが、目の前の問題の解決策がない、と思考停止になっている状況のように改めて思った。強いて言えば、お二人の会話の中でもう少し解決策を探して欲しかった。案外、行政側の思考停止を動かすきっかけになるかもしれない。パーソナリティには今後このような命に関わる地域の課題への名案を期待したい。会長は、大変住みよい地域だが課題も少なくない、住民の抱えている課題をしっかりと行政に伝えていきたいと締めくくっていたが、この番組で取り上げたことはとても大事なことと言える。地域住民のさらなる運動の広がりを期待したい。

・井戸端トークの「I l o v e 商店会」でのハワインアンショップ「ボディジュエリー・ハウオリ」の話題にも興味を持った。素肌にオシャレ、プロとしての証明を1日で取れる、ネイル感覚、タトゥーとは違い落し去ることができるという。パーソナリティは、ボディジュエリーは夏休みを利用して子どもたちに楽しんでもらいたいと言う反面、しかし「タトゥー」（入れ墨）に対しては文化的な背景があって、髪の毛の色のことなど、いろいろな考え方あるとこと示唆していた。特に子どもたちが通う学校の校則に係わることから、親も含め関心の高いテーマのように思われた。

・パーソナリティが戸塚区内の川に立ち寄るアオサギの話をしたら、すぐに愛媛県松山市のリスナーから写メが送られてきた。ラジオは一方通行のように思いがちだが、リスナーとしっかりコミュニケーションがとれていることを実感した。嬉しいとことだ。SNSはこのように多用されることがラジオでだからこそ活かされてよいメディアでもあるのだろう。

・過日の千葉県を震源地とする震度5強の地震があった。試験放送は行われているが「緊急割込み」の効果はどうだったのか、視聴者はそれを聞いてどのように反応したのかなどの関連情報があったら聞かせて欲しいと思った。

・午後1時台のコーナーで「ユニティー」のレポートがあった。子どもたちの喜んでる様子を明るく、楽しそうに伝えていた。手でハートマークを全員でやって大いに盛り上がった様子をつい「見てみたかった!」と思った。このように「明るく、生き活きとした、楽しい」場面をラジオではリアリティーのあるレポートをしようと、パーソナリテの工夫がされていると思う。例えば“動画を見れば一目瞭然”と思いがちだが、ラジオの魅力は、ぜひ見てみたい、という気持ちをリスナーに引き起こさせる話術(!?)が秘められているように思う。

「空手キッド」の振り付けるイベントを通して、コロナ禍であってもしっかりと感染防止対策をし、対面でなければ生まれぬ人とのつながりを、多くの人たちが欲求ことを強調していた。デルタ株対策のワクチン接種がすすみ、感染者ゼロは無理としても重症化しにくいことは確か、でも1年半かかると思っているというコメントには説得力があった。

・子どものサッカーコーチをボランティアでやっているタスクさん、ボラを優先してサッカー三昧の時間を過ごしていたが、ご苦労も多いようだった。パーソナリティ個人の別の姿を興味深く聞かせてもらった。

・戸塚在住の二十歳のラッパーのカーズ君の紹介とアルバム「ドリームランド」がリリースされるとのことは区民にとって、特に若者にとって嬉しいニュースだろう。戸塚のアーティストと彼らを取り巻く区民とのつながりも頼もしい。楽曲もきっとたくさん若者を引き付けるような気がする。

・2時台、パーソナリティがファストフード店のタッチパネルのことについて話していた。福祉の現場で働くものとしてすぐに反応したのは、「高齢者や目の不自由な人」へのサポートもしっかりされているというところ。障がいのある人、なんらかの不自由なことがある人と新しいシステムのことにサラッとだが触れことに感謝したい。お二人のテンポのあるトークがどンドン場面を変えて進んでいく中で、しっかりワインポイントを押さえているのは、人への優しさを普段から心がけているからこそではないかと思った。

・「何か一つ夢中になれる」、ティーンズが何を考えているか？ 初めて聞いた言葉「十代の取説」とは一体何なのか興味深く聞いた。中学2年生の話だったが、パーソナリティからすると自分の子どもと同年代ではないだろうか。ここの主演は子ども自身なのだが、話の流れは親同士が“子どもを”話題にしているようだった。年代が違う世代の話に、「気になるが話にはついていける」ようで「ついていけないような…」。大人になったらわかるだろうという上から目線でみても、話がかみ合っているようでの外れなような、そんな気分になった。つまり、「十代の取説」コーナーの意図とは、大人への注文を狙っているのではないかと、合点がいった。

審議委員 (C)

- ・「戸塚井戸端会議」という名称は変更したほうが良いような気がします。会議という言葉と平日昼のラジオ内容がリンクしてこないです。
- ・内容としては、暮らしの話題・情報、地域情報等で合間に音楽があり平日昼の時間帯とマッチしていると思います。音楽の選曲・頻度とも個人的には良いです。ただ、音楽が多すぎる、もっと昔の音楽が良い、最新曲中心が良い等意見もあるかもしれません。バランスが大事だと思います。
- ・少し気になったのが、地域名や出演者の名前は言い間違えないよう注意が必要かなと感じました。

審議委員 (D)

- ・パーソナリティの「HAMMER」さんが、地名、氏名など何回も言い間違いをしていたのが気になりました。
- ・地域の紹介などを熱心に行っているところに好感が持てた。

■ 事務局から

- ・音楽について、多くご意見をいただきました。幅広いリスナーの獲得のためにも、幅広い世代やジャンルを意識した選曲は大切だと感じております。多くの人の気持ちにマッチするよう、バランスのとれた選曲を行っていきます。
- ・地域名と、ご出演される方のお名前を間違えてしまうことは、早急に改善すべきことです。放送前の確認等を怠らないよう指導してまいります。
- ・地域のみなさんが知りたい、と思う情報を届けることを意識し、番組作りを行ってまいります。
- ・町内会コーナーが、地域の課題解決の糸口となることが、新たな目標地点であると実感いたしました。井戸端「会議」らしく、課題についてトークをしていく構成も検討していきます。

議 題 2 エフエム戸塚の放送に関するご意見ご感想について

■ 各審議委員からの試聴意見・感想は以下の通り

審議委員 (A)

- ・3時間番組の審議はとっても大変です、審議する以上適当に視聴することも出来ません。出来れば、番組の関係も有るでしょうが最大2時間程度にして頂けると幸いです。

審議委員（D）

- ・14時30分頃に栄区の緊急割込み放送があり、実際に放送を視聴すると、コミュニティFMラジオとしての災害時における役割を再確認することができた。

■ 事務局から

- ・3時間の放送をお聴きいただき、ありがとうございます。気になる部分だけの視聴でも構いません。ご無理のない範囲で審議いただければと思います。よろしくお願いいたします。
- ・緊急割込み訓練放送は、戸塚区総務課と栄区総務課あわせて月2回実施しています。いざという時に必要な情報を届けるために、日々訓練いたします。また、いざという時に情報提供をいただけるよう、地域に広く深い信頼関係を構築して参ります。

■ 上記、各審議委員からのご意見に事務局から下記の回答を併せて、郵送いたします。

■ 次回の番組審議会開催について

エフエム戸塚の「新型コロナウイルス感染拡大防止への取り組み」について、10月以降も継続して行っています。次回開催につきましては、今回同様、紙面において開催を予定しております。

尚、今後長期的に会議開催が難しい場合はリモートでの開催も検討してまいります。

追って、議題・音源データをご送付いたします。その際には、ご協力のほど、お願い申し上げます。

以 上